

# 4 水質関係

(1) 生活環境の保全に関する環境基準

ア 河川（湖沼を除く。）

(ア)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級全 自然環境保 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1 mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN /100mL以下
A	水道2級 水産1級浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2 mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN /100mL以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3 mg/L以下	25mg/L以下	5 mg/L以上	5,000MPN /100mL以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5 mg/L以下	50mg/L以下	5 mg/L以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8 mg/L以下	100mg/L以下	2 mg/L以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと。	2 mg/L以上	—
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					

備考：1 基準値は、日間平均値とする。(湖沼もこれに準ずる。)

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 〃 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 〃 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用  
 〃 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用  
 4 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの  
 〃 3級：特殊の浄水操作を行うもの  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(イ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値			該当水域
		全亜鉛	ノニルフェノール <sup>※1</sup>	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) <sup>※2</sup>	
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下	
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下	
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下	
備考	基準値は、年間平均値とする。(湖沼もこれに準ずる) <sup>※1</sup> ノニルフェノールは、平成24年8月22日環境省告示第127号により追加。 <sup>※2</sup> LASは、平成25年3月27日環境省告示第30号により追加。				

イ 湖 沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万 m<sup>3</sup>以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）  
（ア）

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的酸素 要 求 量 (COD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
A A	水道1級 水産1級 自然環境保全 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1 mg/L以下	1 mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN /100mL以下
A	水道2、3級 水産2級 水浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3 mg/L以下	5 mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/ 100mL以下
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5 mg/L以下	15mg/L以下	5 mg/L以上	—
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上 8.5以下	8 mg/L以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと。	2 mg/L以上	—
該当 水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					
備考：水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。						

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 〃 2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 〃 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水産生物用並びに水産3級の水産生物用  
 〃 3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水産生物用  
 4 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(イ)

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値		該当水域
		全 窒 素	全 磷	
I	自然環境保全 及びⅡ以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L以下	0.005mg/L以下	全公共用水域のうち、 水域類型ごとに指定す る水域
Ⅱ	水道1、2、3級 （特殊なものを除く。） 水産1種 水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L以下	0.01mg/L以下	
Ⅲ	水道3級（特殊なもの） 及びⅣ以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L以下	0.03mg/L以下	
Ⅳ	水産2種 及びⅤの欄に掲げるもの	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下	
V	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1 mg/L以下	0.1mg/L以下	
備考：1 基準値は、年間平均値とする。 2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、 全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。 3 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。				

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 〃 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 〃 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）  
 3 水産1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用  
 〃 2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用  
 〃 3種：コイ、フナ等の水産生物用  
 4 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(ウ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値			該当水域
		全 亜 鉛	ノニルフェノール※1	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS)※2	
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下	
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下	
生物特 B	生物 A 又は生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下	
備考 基準値は、年間平均値とする。 ※1 ノニルフェノールは、平成24年8月22日環境省告示第127号により追加。 ※2 LASは、平成25年3月27日環境省告示第30号により追加。					

## (2) 地点別BOD75%値と環境基準達成率の推移(過去5年間)

○: 環境基準達成

×: 環境基準非達成

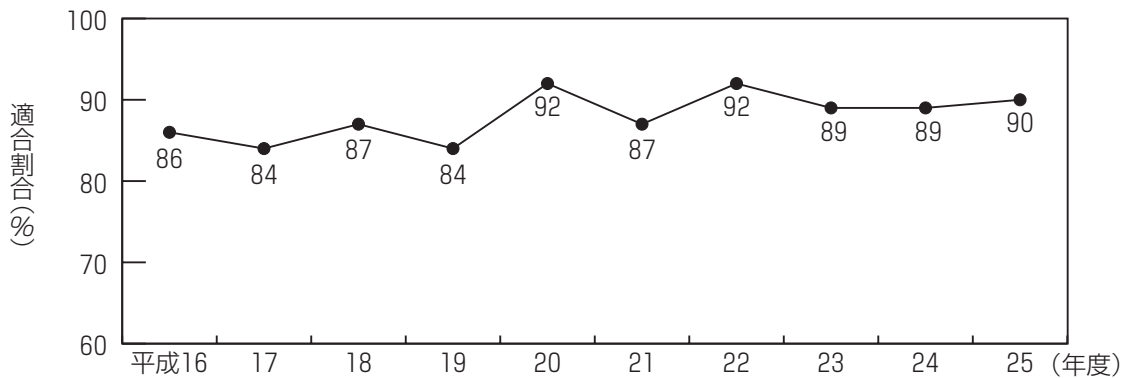
水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度					
荒川下流(1)	1	○	笹目橋	C	5.4	×	7.3	×	4.4	○	4.9	○	6.4	×
	3	○	治水橋	※3 A	1.1		1.3		1.1		1.5		1.7	
荒川中流	4	○	開平橋	※3 A	1.8	○	1.4	○	1.0	○	1.2	○	1.4	○
	6	○	久下橋	※3 A	1.0		1.2		0.9		1.1		1.4	
荒川上流(2)	7	○	正喜橋	A	0.7	○	0.6	○	0.6	○	0.9	○	0.9	○
	8	○	親鼻橋	A	1.2		0.7		0.8		0.8		0.8	
荒川上流(1)	9	○	中津川合流点前	AA	0.8	○	<0.5	○	<0.5	○	<0.5	○	<0.5	○
	10	○	八丁橋	※4 D	6.5		5.4		4.9		5.3		4.3	
芝川	12	○	山王橋	※4 D	5.2		5.5		5.7		4.9		4.0	
	18	○	中土手橋	C	8.3	×	6.2	×	4.4	○	5.6	×	3.3	○
入間川下流	20	○	入間大橋	※1 A	1.4	○	1.9	○	1.5	○	2.0	○	2.2	×
	21	○	落合橋	※1 A	1.0	○	1.0	○	0.7	○	1.0	○	1.6	×
入間川上流	25	○	給食センター前	A	1.3	○	<0.5	○	<0.5	○	0.6	○	0.7	○
越辺川下流	26	○	落合橋	B	1.6	○	1.8	○	1.9	○	2.9	○	2.3	○
越辺川上流	27	○	今川橋	A	1.7	○	0.6	○	0.9	○	0.9	○	1.1	○
都幾川	29	○	東松山橋	A	0.6	○	0.7	○	0.5	○	0.7	○	0.8	○
槻川	31	○	兜川合流点前	B	2.5	○	2.3	○	1.6	○	1.3	○	1.2	○
高麗川	33	○	高麗川大橋	A	<0.5	○	<0.5	○	<0.5	○	0.6	○	0.6	○
小畔川	35	○	とげ橋	※1 B	1.7	○	2.0	○	2.2	○	1.9	○	3.1	×
霞川	36	○	大和橋	※2 B	2.7	○	1.2	○	1.2	○	1.3	○	1.8	○
成木川	37	○	成木大橋	A	1.5	○	0.5	○	0.5	○	0.6	○	0.9	○
市野川下流	38	○	徒歩橋	C	4.2	○	2.6	○	3.9	○	2.7	○	3.5	○
市野川上流	39	○	天神橋	B	2.9	○	2.0	○	2.0	○	1.9	○	2.7	○
和田吉野川	41	○	吉見橋	B	2.6	○	2.8	○	2.6	○	2.8	○	2.0	○
赤平川	42	○	赤平橋	※1 AA	1.2	×	<0.5	○	0.7	○	0.5	○	0.6	○
横瀬川	43	○	原谷橋	A	1.4	○	1.0	○	1.1	○	1.0	○	1.0	○
中川中流	46	○	八条橋	C	3.5	○	2.5	○	3.5	○	3.4	○	2.9	○
中川上流	48	○	豊橋	C	3.4	○	3.0	○	3.8	○	2.9	○	3.4	○
綾瀬川下流	52	○	内匠橋	C	4.4	○	3.4	○	4.8	○	4.5	○	3.7	○
綾瀬川上流	55	○	礮橋	C	4.1	○	3.2	○	3.4	○	—※6	—※6	—※6	—※6
古綾瀬川	57	○	綾瀬川合流点前	※2 D	4.9	○	4.5	○	7.0	○	7.6	○	7.9	○
大場川	59	○	葛三橋	※2 C	4.8	○	4.0	○	4.0	○	4.3	○	3.6	○
元荒川	60	○	中島橋	C	2.6	○	3.7	○	5.7	×	3.2	○	3.9	○
新方川	64	○	昭和橋	C	3.0	○	3.9	○	5.3	×	4.0	○	4.5	○
大落古利根川	65	○	ふれあい橋	C	2.9	○	2.5	○	4.0	○	3.9	○	5.3	×
新河岸川	68	○	笹目橋	※5 C	3.7	○	2.9	○	4.1	○	2.8	○	3.5	○
	69	○	いろは橋	※5 C	2.3	○	1.8	○	2.2	○	2.1	○	2.3	○
白子川	71	○	三園橋	※5 C	2.4	○	2.2	○	2.8	○	2.4	○	2.4	○
黒目川	72	○	東橋	C	1.8	○	1.7	○	1.7	○	1.2	○	1.1	○
柳瀬川	74	○	栄橋	C	2.5	○	2.0	○	3.3	○	1.5	○	2.8	○
不老川	77	○	不老橋	※4 C	4.6	○	4.9	○	5.3	○	4.6	○	5.1	×
	79	○	栗橋	A	2.0		1.5		1.6		1.7		2.0	
	80	○	利根大堰	A	1.6	○	1.3	○	1.0	○	1.2	○	1.1	○
江戸川上流	84	○	流山橋	A	1.5	○	1.8	○	1.3	○	1.2	○	1.7	○
福川	87	○	昭和橋	B	6.8	×	3.2	×	5.3	×	7.3	×	5.0	×
小山川下流	88	○	新明橋	B	2.6	○	2.7	○	2.6	○	2.5	○	2.6	○
小山川上流	89	○	一の橋	A	2.2	×	1.5	○	2.2	×	2.0	○	2.0	○

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
唐 沢 川	91	○	森 下 橋 ※2	B	2.8	○	2.6	○	3.0	○	2.4	○	2.4	○
元 小 山 川	92	○	県道本庄妻沼線交差点	B	4.3	×	7.2	×	5.6	×	5.5	×	4.4	×
神流川(3)	93	○	神 流 川 橋	A	0.8	○	0.8	○	0.6	○	0.6	○	0.6	○
神流川(2)	94	○	藤 武 橋	A	0.6	○	0.7	○	0.6	○	0.8	○	0.7	○
環 境 基 準 達 成 数					38		40		39		40		36	
環 境 基 準 達 成 率 (%)					86		91		89		91		82	

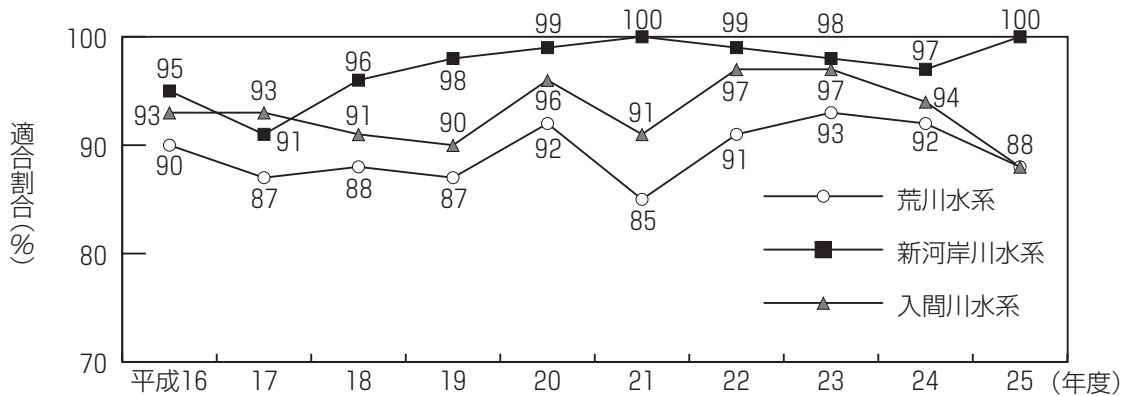
- ※ 1 平成17年4月12日の埼玉県告示により、赤平川はA類型からAA類型に、入間川下流はB類型からA類型に、小畔川はC類型からB類型に指定された。
- ※ 2 平成18年3月24日の埼玉県告示により、霞川はB類型に、古綾瀬川はD類型に、大場川はC類型に、唐沢川はB類型に指定された。
- ※ 3 平成21年3月31日の環境省告示により、荒川中流はB類型からA類型に指定された。
- ※ 4 平成24年2月24日の埼玉県告示により、芝川はD類型に、不老川はC類型に指定された。
- ※ 5 平成25年3月24日の埼玉県告示により、新河岸川と白子川はC類型に指定された。
- ※ 6 嚙橋は平成24年度及び25年度欠測。

(3) BOD環境基準適合割合の推移

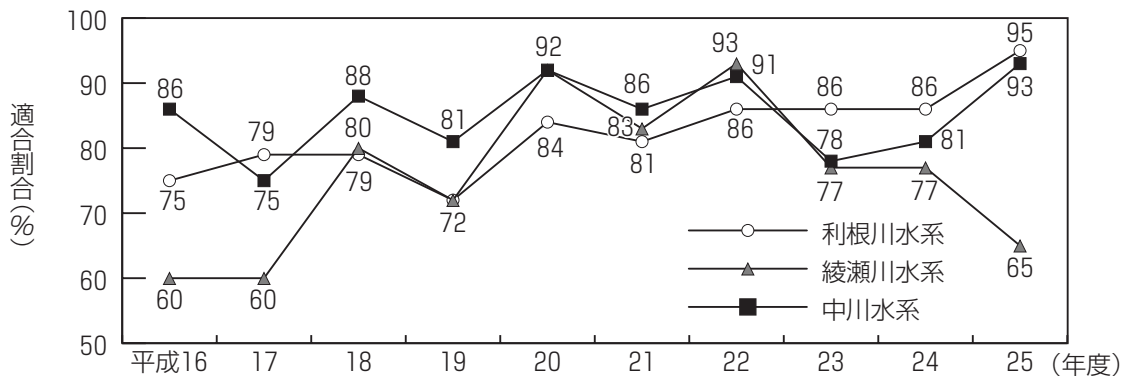
ア 環境基準適合割合 (全県)



イ 水域別 (荒川水系)



ウ 水域別 (利根川水系)



## (4) 生活環境項目の地点別年度平均値(平成25年度)

## ア 河川

区分	河川名	地点番号	環境基準 類型	基準点		地点名	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニルフェ ノール (mg/L)	
				一般	生物												
荒川	荒川	1	C 生物B	○	○	笹目橋	7.4	6.9	9.0	7	7.6	100,000	9.6	0.59	0.017	0.00013	
		2	A 生物B			秋ヶ瀬取水堰	7.9	1.6	3.3	6	10	5,400	2.2	0.083	—	—	
		3	A 生物B	○	○	治水橋	7.8	1.3	3.2	7	10	8,500	2.3	0.092	0.005	<0.00006	
		4	A 生物B	○	○	開平橋	7.7	1.2	3.1	13	10	26,000	2.1	0.087	0.007	0.00006	
		5	A 生物B			御成橋	7.8	1.0	2.9	23	9.9	60,000	1.9	0.079	—	—	
		6	A 生物B	○	○	久下橋	8.2	1.1	2.6	3	10	13,000	1.7	0.047	0.011	<0.00006	
		7	A 生物特B	○	○	正喜橋	8.1	0.8	2.1	3	10	6,600	1.3	0.043	0.002	<0.00006	
		8	A 生物A	○	○	親鼻橋	8.6	0.7	1.8	2	11	820	1.2	0.049	0.003	<0.00006	
		9	AA 生物A	○	○	中津川合流点前	7.8	<0.5	0.8	1	11	540	0.66	0.014	0.003	0.00006	
	芝川	芝川	10	D 生物B	○	○	八丁橋	7.5	3.9	5.9	19	5.9	10,000	4.8	0.35	0.021	0.00014
			11	D 生物B			境橋	7.5	3.2	5.1	8	5.0	27,000	4.2	0.34	0.035	0.00032
		12	D 生物B	○	○	山王橋	7.4	3.4	5.3	13	6.3	21,000	4.4	0.27	0.012	0.0002	
		13				論處橋	7.5	4.8	5.5	6	5.9	120,000	4.8	0.28	0.014	0.0002	
		14				柳橋	7.6	2.8	3.8	9	5.2	840,000	4.6	0.094	0.014	0.00039	
		15				荒川合流点前	7.5	4.0	7.7	12	8.0	—	10	0.42	0.015	0.00010	
		16				笹目樋管	7.5	3.0	6.0	14	7.2	—	5.6	0.30	0.019	0.00008	
		17				市立浦和南高校脇	7.7	2.8	5.4	8	5.3	87,000	2.7	0.30	0.020	0.00007	
鴨川		鴨川	18	C 生物B	○	○	中土手橋	7.6	3.5	5.4	22	6.5	9,300	3.6	0.23	0.021	0.00030
			19	C 生物B			加茂川橋	7.6	4.5	5.8	13	5.8	4,400	4.6	0.29	0.041	0.00045
入間川	入間川	20	A 生物B	○	○	入間大橋	8.0	2.6	4.7	11	11	33,000	3.7	0.17	0.007	<0.00006	
		21	A 生物B	○	○	落合橋	8.2	1.1	2.7	6	11	18,000	2.7	0.099	0.006	0.00006	
		22	A 生物B			初雁橋	8.0	1.0	2.7	3	10	12,000	3.1	0.12	0.003	<0.00006	
		23	A 生物B			富士見橋	7.9	1.1	3.2	2	9.8	18,000	3.7	0.16	0.005	0.00007	
		24	A 生物B			豊水橋	7.9	1.3	3.4	3	9.9	8,200	3.5	0.19	0.004	0.00015	
	25	A 生物A	○	○	給食センター前	8.3	0.6	1.4	1	11	4,200	1.3	0.032	0.004	<0.00006		
	越辺川	越辺川	26	B 生物B	○	○	落合橋	7.6	2.2	4.6	10	9.6	38,000	4.6	0.25	0.010	0.00006
			27	A 生物B	○	○	今川橋	8.0	1.0	2.3	2	11	14,000	3.4	0.18	0.008	<0.00006
			28	A 生物A	○	○	山吹橋	8.1	1.0	2.2	1	10	11,000	2.3	0.083	0.005	<0.00006
	都幾川	都幾川	29	A 生物B	○	○	東松山橋	7.9	0.7	1.7	2	11	13,000	1.5	0.022	0.003	<0.00006
			30	A 生物A	○	○	明覚	8.0	0.8	1.7	2	11	71,000	1.6	0.19	0.004	<0.00006
	槻川	槻川	31	B 生物B	○	○	兜川合流点前	8.4	1.1	2.4	2	12	17,000	2.0	0.070	0.006	<0.00006
			32	B 生物A	○	○	大内沢川合流点前	8.2	0.7	1.5	1	11	12,000	1.3	0.015	0.003	0.00006
	高麗川	高麗川	33	A 生物B	○	○	高麗川大橋	7.6	0.6	1.0	1	10	6,600	2.2	0.019	0.002	<0.00006
			34	A 生物A	○	○	天神橋	8.4	0.6	1.1	1	11	6,000	1.4	0.025	0.003	<0.00006
	小畔川	小畔川	35	B 生物B	○	○	とげ橋	7.9	2.5	5.6	14	10	78,000	4.8	0.39	0.014	<0.00006
	霞川	霞川	36	B 生物B	○	○	大和橋	8.0	1.4	3.3	3	10	45,000	6.7	0.23	0.011	<0.00006
成木川	成木川	37	A 生物A	○	○	成木大橋	8.1	0.8	1.8	1	10	17,000	1.7	0.045	0.004	<0.00006	
市野川	市野川	38	C 生物B	○	○	徒歩橋	8.2	3.6	6.8	17	12	—	4.1	0.28	0.017	0.00007	
		39	B 生物B	○	○	天神橋	8.7	2.3	5.6	8	14	78,000	2.5	0.43	0.022	<0.00006	
	40				八幡橋	8.2	3.4	6.8	9	12	150,000	4.2	0.36	0.021	<0.00006		
	41	B 生物B	○	○	吉見橋	7.4	1.9	4.9	16	8.2	9,100	3.0	0.16	0.005	0.00006		
	42	AA 生物A	○	○	赤平橋	8.3	0.6	1.4	2	11	1,000	1.3	0.041	0.003	<0.00006		
横瀬川	横瀬川	43	A 生物A	○	○	原谷橋	8.5	0.9	2.2	2	11	12,000	1.8	0.067	0.004	<0.00006	
中津川	中津川	44			落合橋	8.0	0.6	1.4	1	10	240	1.1	0.010	0.005	<0.00006		
中川	中川	45	C 生物B			潮止橋	7.5	3.6	5.8	21	6.8	—	5.0	0.32	0.034	—	
		46	C 生物B	○	○	八条橋	7.5	2.9	5.3	23	7.7	—	3.8	0.20	0.023	—	
		47	C 生物B			弥生橋	7.4	2.8	5.2	29	6.9	—	3.7	0.19	0.013	—	
		48	C 生物B	○	○	豊橋	7.4	2.7	5.3	28	7.0	—	3.9	0.19	0.023	0.00006	
		49	C 生物B			松富橋	7.4	2.6	5.7	36	8.0	59,000	2.6	0.19	0.072	0.00008	
		50	C 生物B			行幸橋	7.3	2.4	4.9	22	7.7	—	4.4	0.35	0.016	<0.00006	
		51	C 生物B			道橋	7.4	2.6	5.2	23	7.6	—	4.1	0.36	0.022	0.00008	

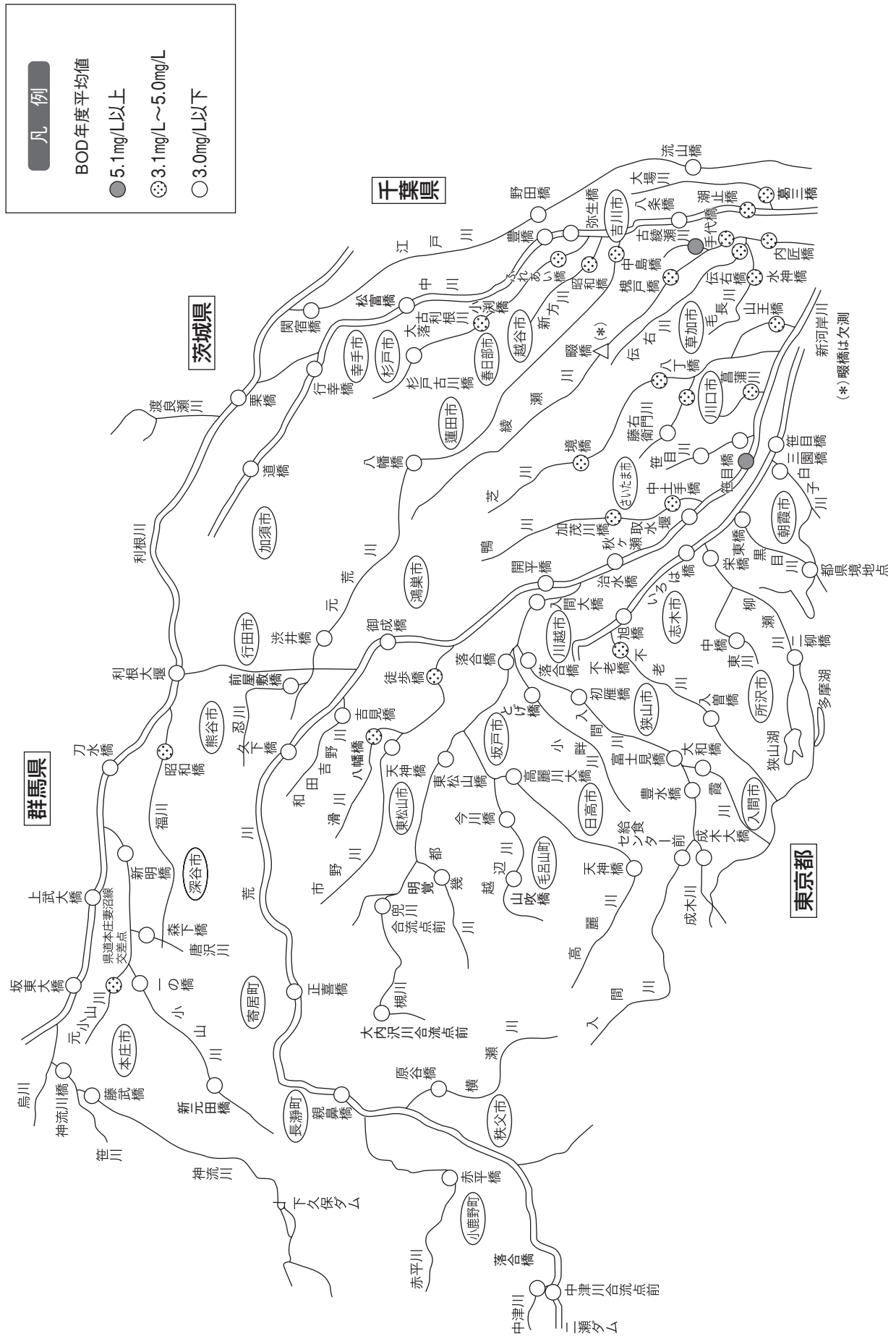
区分	河川名	地点番号	環境基準		基準点		地点名	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニルフェノール (mg/L)
			類型	基準	一般	生物											
綾瀬川	綾瀬川	52	C	生物B	○	○	内匠橋	7.4	3.4	6.1	24	5.2	—	4.6	0.25	0.026	0.00016
		53	C	生物B			手代橋	7.4	3.8	6.8	21	5.1	—	4.2	0.26	0.037	—
		54	C	生物B			槐戸橋	7.5	3.6	6.1	19	7.0	—	3.9	0.27	0.032	—
		55	C	生物B			曙橋※	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
川	伝右川	56					伝右橋	7.5	3.4	6.1	14	5.8	12,000	4.3	0.30	0.033	—
		57	D	生物B	○	○	綾瀬川合流点前	7.3	6.5	11	20	5.5	—	5.6	0.36	0.064	0.00024
		58					水神橋	7.5	3.6	6.3	19	5.7	19,000	4.9	0.29	0.025	—
		59	C	生物B	○	○	葛三橋	7.5	3.3	6.5	19	5.8	—	4.8	0.29	0.019	0.00015
中	元荒川	60	C	生物B	○	○	中島橋	7.4	3.3	5.5	19	8.2	65,000	3.3	0.22	0.006	<0.00006
		61	C	生物B			八幡橋	7.5	2.6	5.1	20	8.3	20,000	4.3	0.24	0.010	0.00007
		62	C	生物B			渋井橋	7.5	2.2	4.4	10	7.3	64,000	2.7	0.21	0.012	<0.00006
		63					前屋敷橋	7.5	2.0	3.8	15	7.2	55,000	2.6	0.20	0.013	<0.00006
川	新方川	64	C	生物B	○	○	昭和橋	7.3	4.0	6.2	25	7.6	87,000	3.7	0.24	0.010	<0.00006
		65	C	生物B	○	○	ふれあい橋	7.4	3.6	5.2	14	8.8	62,000	4.1	0.14	0.005	<0.00006
		66	C	生物B			小淵橋	7.3	3.2	5.0	15	7.8	27,000	4.4	0.13	0.010	0.00008
		67	C	生物B			杉戸古川橋	7.5	2.7	5.1	16	7.6	—	6.7	0.28	0.014	0.00007
新	新河岸川	68	C	生物B	○	○	笹目橋	7.2	2.9	5.8	9	7.4	74,000	8.4	0.48	0.022	0.00008
		69	C	生物B	○	○	いろは橋	7.2	1.9	3.8	10	6.8	38,000	7.3	0.18	0.012	0.00007
		70	C	生物B			旭橋	7.0	1.6	3.4	8	7.9	29,000	6.8	0.12	0.005	0.00006
		71	C	生物B	○	○	三園橋	7.4	2.2	4.3	4	7.4	43,000	7.1	0.22	0.014	0.00008
岸	黒目川	72	C	生物B	○	○	東橋	7.8	1.2	2.2	7	11	25,000	6.0	0.092	0.010	0.00006
		73	C	生物B			都県境地点	7.6	0.9	1.7	4	10	22,000	5.3	0.045	0.006	<0.00006
		74	C	生物B	○	○	栄橋	7.2	2.7	5.7	4	7.6	20,000	8.0	0.33	0.021	0.00008
		75	C	生物B			二柳橋	7.8	1.4	2.8	3	10	—	3.8	0.22	0.003	<0.00006
川	東川	76					中橋	7.6	1.5	3.9	2	10	3,400	5.6	0.28	0.006	<0.00006
		77	C	生物B	○	○	不老橋	7.7	4.1	7.0	7	9.5	120,000	7.4	0.29	0.010	<0.00006
		78	C	生物B			入曾橋	7.5	2.5	7.3	3	9.5	—	8.1	0.18	0.026	0.00009
		79	A	生物B	○	○	栗橋	7.4	1.5	3.5	17	9.3	47,000	2.4	0.14	0.010	0.00007
利	利根川	80	A	生物B	○	○	利根大堰	7.5	0.9	2.7	6	10	12,000	2.2	0.11	0.008	—
		81	A	生物B			刀水橋	7.4	1.1	2.7	7	10	8,300	2.1	0.10	0.011	—
		82	A	生物B			上武大橋	7.4	0.9	2.5	7	10	8,800	1.7	0.078	0.007	—
		83	A	生物B	○	○	坂東大橋	7.3	0.8	2.9	8	11	5,400	1.3	0.079	0.008	—
根	江戸川	84	A	生物B	○	○	流山橋	7.7	1.4	3.0	19	9.7	9,100	2.4	0.11	0.008	—
		85	A	生物B			野田橋	7.6	1.5	3.4	19	9.4	14,000	2.4	0.13	0.013	—
		86	A	生物B			関宿橋	7.6	1.5	3.9	16	9.6	12,000	2.4	0.12	0.015	—
		87	B	生物B	○	○	昭和橋	7.2	3.7	5.6	5	5.8	16,000,000	5.3	0.32	0.006	0.00006
川	小山川	88	B	生物B	○	○	新明橋	8.0	2.1	4.5	7	11	19,000	5.5	0.26	0.014	0.00007
		89	A	生物B	○	○	一の橋	8.1	1.8	3.9	5	10	53,000	3.9	0.16	0.010	<0.00006
		90	A	生物A			新元田橋	8.1	0.7	1.6	2	10	9,100	1.5	0.029	0.006	0.00006
		91	B	生物B	○	○	森下橋	8.2	2.0	4.1	9	11	23,000	4.9	0.32	0.011	<0.00006
川	元小山川	92	B	生物B	○	○	県道本庄妻沼線交差点	7.8	3.3	6.1	9	8.8	62,000	10	0.64	0.035	0.00011
		93	A	生物A	○	○	神流川橋	7.9	0.6	1.7	2	9.7	1,700	1.5	0.023	0.002	0.00008
		94	A	生物A	○	○	藤武橋	7.9	0.6	2.0	2	10	3,100	1.5	0.023	0.001	—
平均								7.7	2.2	4.2	11	8.8	250,000	3.8	0.2	0.013	0.00009

※ 曙橋は欠測。

イ 湖沼

河川名	地点番号	環境基準	基準点	地点名	pH	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニルフェノール (mg/L)
下久保ダム貯水	L1	湖沼AⅢ	湖沼生物A	湖心	8.0	2.2	4	9.3	130	1.2	0.019	0.002	0.00006
二瀬ダム貯水	L2	湖沼AⅢ	湖沼生物A	湖心	7.6	2.2	3	8.4	330	0.44	0.014	0.003	<0.00006
平均					7.8	2.2	4	8.8	230	0.82	0.016	0.002	0.00006

(5) 河川水質状況 (平成25年度)



(6) BODの値からみた主要河川の地点別汚濁状況

ア BOD年度平均値の低い10地点

順位	河川名	地点名(所在地)	BOD年度平均値 (mg/L)		
			25年度	24年度	23年度
1	荒川	中津川合流点前(秩父市)	<0.5	① 0.5	① 0.5
2	入間川	給食センター前(飯能市)	0.6	④ 0.6	⑤ 0.6
	高麗川	高麗川大橋(坂戸市)	0.6	① 0.5	① 0.5
	高麗川	天神橋(日高市)	0.6	① 0.5	① 0.5
	赤平川	赤平橋(小鹿野町)	0.6	④ 0.6	⑭ 0.7
	中津川	落合橋(秩父市)	0.6	④ 0.6	⑤ 0.6
	神流川	神流川橋(上里町・群馬県高崎市)	0.6	④ 0.6	⑤ 0.6
	神流川	藤武橋(上里町・群馬県藤岡市)	0.6	⑫ 0.7	⑤ 0.6
9	荒川	親鼻橋(皆野町)	0.7	⑮ 0.8	⑱ 0.8
	都幾川	東松山橋(東松山市)	0.7	④ 0.6	⑤ 0.6
	槻川	大内沢川合流点前(東秩父村)	0.7	④ 0.6	⑤ 0.6
	小山川	新元田橋(本庄市)	0.7	④ 0.6	⑭ 0.7

イ BOD年度平均値の高い10地点

順位	河川名	地点名(所在地)	BOD年度平均値 (mg/L)		
			25年度	24年度	23年度
1	荒川	笹目橋(戸田市)	6.9	⑱ 4.0	3.2
2	古綾瀬川	綾瀬川合流点前(草加市)	6.5	② 6.5	② 6.0
3	藤右衛門川	論處橋(川口市)	4.8	③ 5.5	③ 5.5
4	鴨川	加茂川橋(さいたま市)	4.5	⑩ 4.6	⑳ 3.5
5	不老川	不老橋(川越市)	4.1	3.8	⑮ 3.9
6	新方川	昭和橋(越谷市)	4.0	3.5	⑮ 3.9
	菖蒲川	荒川合流点前(川口市・戸田市)	4.0	⑱ 4.0	3.2
8	芝川	八丁橋(さいたま市)	3.9	⑯ 4.1	⑫ 4.1
9	綾瀬川	手代橋(草加市)	3.8	⑧ 4.7	⑬ 4.0
10	福川	昭和橋(熊谷市)	3.7	⑥ 4.8	⑦ 4.4

(注) 丸文字は各年度の順位(空欄は21位以下)

(7) 湖沼水質調査結果(平成25年度)

【夏季】

湖沼名	採取年月日	採取時刻	天候	気温(℃)	水温(℃)	全水深(m)	透明度(m)	色相	濁り	pH	DO(mg/L)
玉淀湖	H25.8.23	14:00	曇り	25.7	26.9	15.65	2.12	淡黄緑色	無し	8.7	9.6
円良田湖	H25.8.23	13:00	曇り	28.3	30.4	10.83	2.17	淡緑色	無し	7.9	8.8
間瀬湖	H25.8.23	11:20	曇り	26.9	29.5	12.54	1.67	淡緑色	無し	7.5	7.3
鎌北湖	H25.8.26	14:10	晴れ	30.0	28.1	15.95	1.50	淡緑色	無し	7.2	6.3
宮沢湖	H25.8.26	11:20	晴れ	30.0	28.8	8.68	1.60	淡緑色	無し	8.8	10
伊佐沼	H25.8.26	17:00	曇り	27.5	28.5	1.82	0.29	中緑褐色	有り	8.7	10
柴山沼	H25.8.21	11:00	曇り	33.0	30.7	4.70	1.25	淡黄緑色	無し	7.3	10
山ノ神沼	H25.8.21	13:20	晴れ	31.6	31.6	1.70	0.23	濃黄緑色	有り	8.8	12
別所沼	H25.8.21	15:50	曇り	31.1	35.7	1.40	0.40	中黄茶色	有り	9.7	15
湖沼名	COD(mg/L)	SS(mg/L)	導電率(mS/m)	全窒素(mg/L)	アンモニア性窒素(mg/L)	亜硝酸性窒素(mg/L)	硝酸性窒素(mg/L)	有機性窒素(mg/L)	全りん(mg/L)	りん酸性りん(mg/L)	クロロフィルa(μg/L)
玉淀湖	2.4	1	16	0.84	<0.1	<0.01	0.46	0.31	0.053	0.01	17
円良田湖	5.0	2	15	0.50	<0.1	<0.01	<0.05	0.46	0.026	<0.01	5
間瀬湖	5.7	2	12	0.54	<0.1	<0.01	<0.05	0.46	0.039	<0.01	7
鎌北湖	4.0	3	13	1.2	0.1	<0.01	0.60	0.48	0.023	<0.01	6
宮沢湖	3.9	4	13	0.95	<0.1	<0.01	0.40	0.49	0.036	<0.01	10
伊佐沼	9.7	57	26	2.8	<0.1	0.01	0.26	2.5	0.26	0.12	79
柴山沼	4.5	4	21	0.78	<0.1	<0.01	0.24	0.45	0.031	<0.01	11
山ノ神沼	32	59	23	4.6	<0.1	<0.01	<0.05	4.5	0.36	0.07	240
別所沼	29	36	19	3.5	<0.1	<0.01	<0.05	3.4	0.16	<0.01	140

※ 各湖沼とも表層水(水面下0.5m)を採取した。



【 冬 季 】

湖沼名	採取年月日	採取時刻	天候	気温(℃)	水温(℃)	全水深(m)	透明度(m)	色相	濁り	pH	DO(mg/L)
玉 淀 湖	H26.2.6	14:30	晴れ	6.8	4.3	16.55	5.75	淡黄緑色	無し	7.7	12
円 良 田 湖	H26.2.6	13:30	晴れ	2.1	4.0	7.91	2.70	淡緑色	無し	7.4	12
間 瀬 湖	H26.2.6	10:30	晴れ	1.6	3.9	16.12	4.09	淡緑色	無し	7.2	12
鎌 北 湖	H26.2.7	13:20	晴れ	4.0	4.8	12.55	2.85	淡緑色	無し	7.4	12
宮 沢 湖	H26.2.7	10:40	晴れ	3.7	4.9	7.25	2.15	淡緑色	無し	7.6	12
伊 佐 沼	H26.2.7	16:30	晴れ	4.0	5.5	0.50	0.30	濃緑褐色	有り	7.7	14
柴 山 沼	H26.2.4	10:20	雨	3.8	6.0	3.69	1.06	淡黄緑色	無し	7.4	11
山ノ神沼	H26.2.4	11:40	雪	2.0	7.1	1.33	0.29	濃黄緑色	有り	9.7	16
別 所 沼	H26.2.4	14:20	雨	2.0	8.2	1.25	0.76	淡黄茶色	有り	7.7	12
湖沼名	COD(mg/L)	SS(mg/L)	導電率(mS/m)	全窒素(mg/L)	アンモニア性窒素(mg/L)	亜硝酸性窒素(mg/L)	硝酸性窒素(mg/L)	有機性窒素(mg/L)	全りん(mg/L)	りん酸性りん(mg/L)	クロロフィルa(μg/L)
玉 淀 湖	1.7	1	18	1.6	0.2	0.01	1.2	0.15	0.032	0.02	<2
円 良 田 湖	3.9	2	14	1.4	0.1	<0.01	0.96	0.35	0.017	<0.01	9
間 瀬 湖	2.7	1	11	2.2	<0.1	<0.01	1.8	0.32	0.010	<0.01	5
鎌 北 湖	1.8	1	11	1.8	<0.1	<0.01	1.4	0.25	0.019	<0.01	10
宮 沢 湖	4.5	3	13	1.2	0.2	<0.01	0.40	0.65	0.023	<0.01	15
伊 佐 沼	11	56	23	0.91	0.1	<0.01	<0.05	0.79	0.25	0.03	62
柴 山 沼	3.9	10	24	1.9	<0.1	<0.01	1.4	0.44	0.038	<0.01	14
山ノ神沼	23	17	19	6.3	0.2	0.02	1.3	4.6	0.33	0.01	100
別 所 沼	7.5	12	25	2.7	0.7	<0.01	1.1	0.85	0.055	<0.01	23

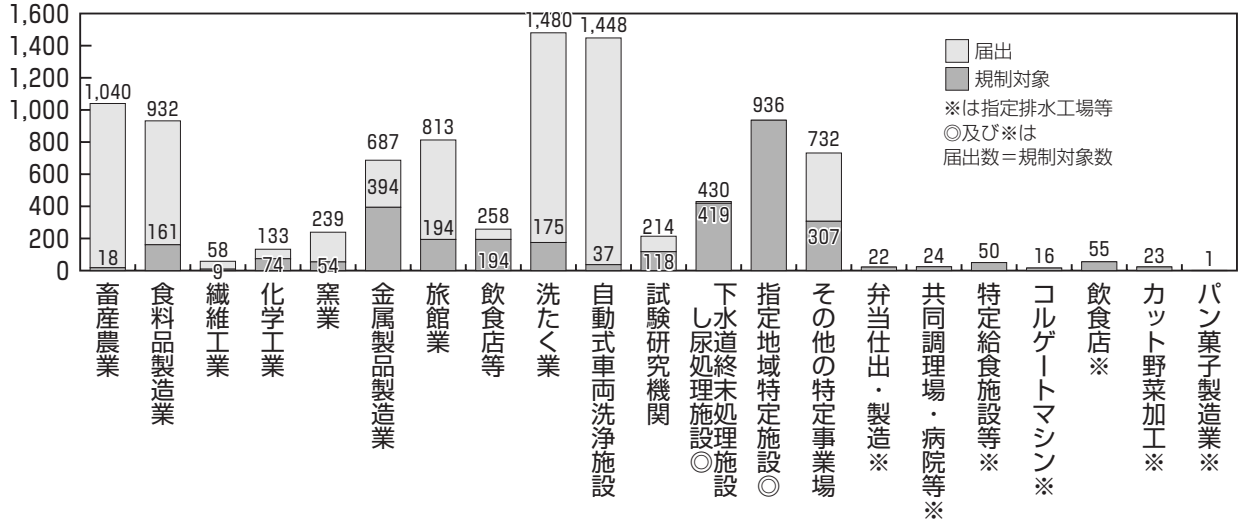
※ 各湖沼とも表層水(水面下0.5m)を採取した。

(8) 県全域水質汚濁発生源総括表(平成24年度)

区 分	基礎データ	排水量(×10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> /日)	BOD負荷量(t/日)(構成比%)		
生活系	下水道	5,463千人	1,499	7.3	
	501~合併処理浄化槽	112 〃	36	0.17	
	~500合併処理浄化槽	711 〃	199	10.5	
	501~単独処理浄化槽	0 〃	0	0.0	
	~500単独処理浄化槽	828 〃	71	3.8	
	し尿処理場	154 〃	5	0.024	
	その他	4.5 〃	0	0.0	
雑排水	987 〃	191	36.5		
小計	7,273 〃	2,001	58.3 (74.9%)		
産業系	下水道	27 件	186	0.9	
	規制対象事業場	1,765 〃	310	3.6	
	その他の事業場	— 〃	66	5.9	
	小計	—	562	10.4 (13.4%)	
畜産系	下水道	27 件	0.0	0.0	
	規制対象畜舎	1 〃	0.3	0.020	
	その他の畜舎	牛	321百頭	0.3	2.1
		豚	1,083 〃	0.1	2.2
		馬	11 〃	0.0	0.070
小計	(全飼育頭数) 1,419 〃	0.7	4.4 (5.7%)		
その他系	下水道	27 件	232	1.1	
	山林	62,853 ha	—	0.5	
	水田	41,628 〃	—	0.4	
	その他	275,327 〃	—	2.7	
	小計	379,808 〃	232	4.7 (6.0%)	
合計	—	2,796	77.8 (100%)		

※ 「排水量」及び「BOD負荷量」は「基礎データ」を基に計算。

(9) 特定事業場・指定排水工場等の業種内容 (平成25年度・政令市等を含む)



4 水質関係

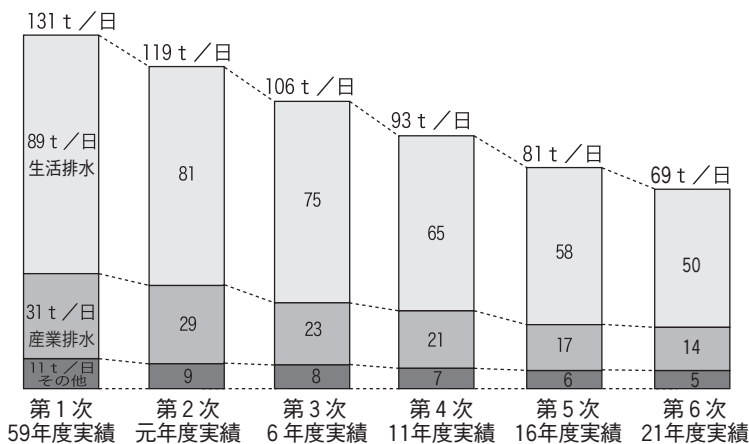
(10) 埼玉県における総量規制

① 指定地域 (太線枠内) (平成26年4月1日現在)

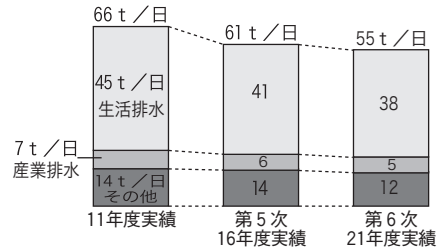
全域が指定地域となる市町村	(52)
一部が指定地域となる市町 (熊谷市、行田市、秩父市、加須市、深谷市、皆野町、美里町、寄居町)	(8)
全部が指定地域から除外される市町 (本庄市、神川町、上里町)	(3)



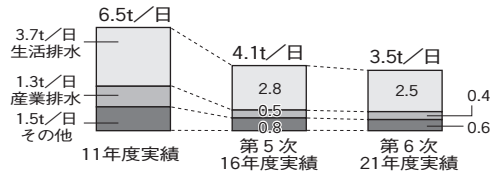
② 化学的酸素要求量



③ 窒素含有量



④ リン含有量



## (11) 排水基準超過に対する行政措置状況（平成25年度）

	立入検査 件数	排水検査 検査数	排水基準 超過件数	行政処 分			
				一時停止命令	改善命令	改善勧告	注 意
県	1,497	1,008	76 (7.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	12 (1.2%)	63 (6.3%)
政令市等	1,281	1,110	148 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.6%)	141 (12.7%)
合 計	2,778	2,118	224 (10.6%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	19 (0.9%)	204 (9.6%)

※（ ）内は排水検査件数に対する同欄件数の割合

## (12) 生活排水対策重点地域の指定状況（平成25年4月1日現在）

流 域 名	関連流域市町村	生活排水対策重点 地域指定年月日	生活排水対策推進 計画策定年月	生活排水対策推進 協議会設置年月
不老川流域	川越市、所沢市、 狭山市、入間市	平成3年8月9日	第1次 平成4年3月 第2次 平成19年3月	平成5年4月
元小山川流域	本庄市、上里町	平成4年7月6日	平成5年3月	平成5年10月
中川上流域	加須市、羽生市、 久喜市	平成6年3月10日	平成7年3月	平成8年3月
赤平川流域	秩父市、小鹿野町	平成12年9月6日	平成14年3月	平成14年11月
荒川上流域	秩父市、横瀬町、 皆野町、長瀬町	平成14年2月18日	平成15年3月	平成15年11月
槻川・都幾川 上流域	嵐山町、小川町、 ときがわ町、東秩父村	平成14年12月19日	平成16年3月	平成17年2月

## (13) 浄化槽設置基数及び浄化槽整備事業の推移

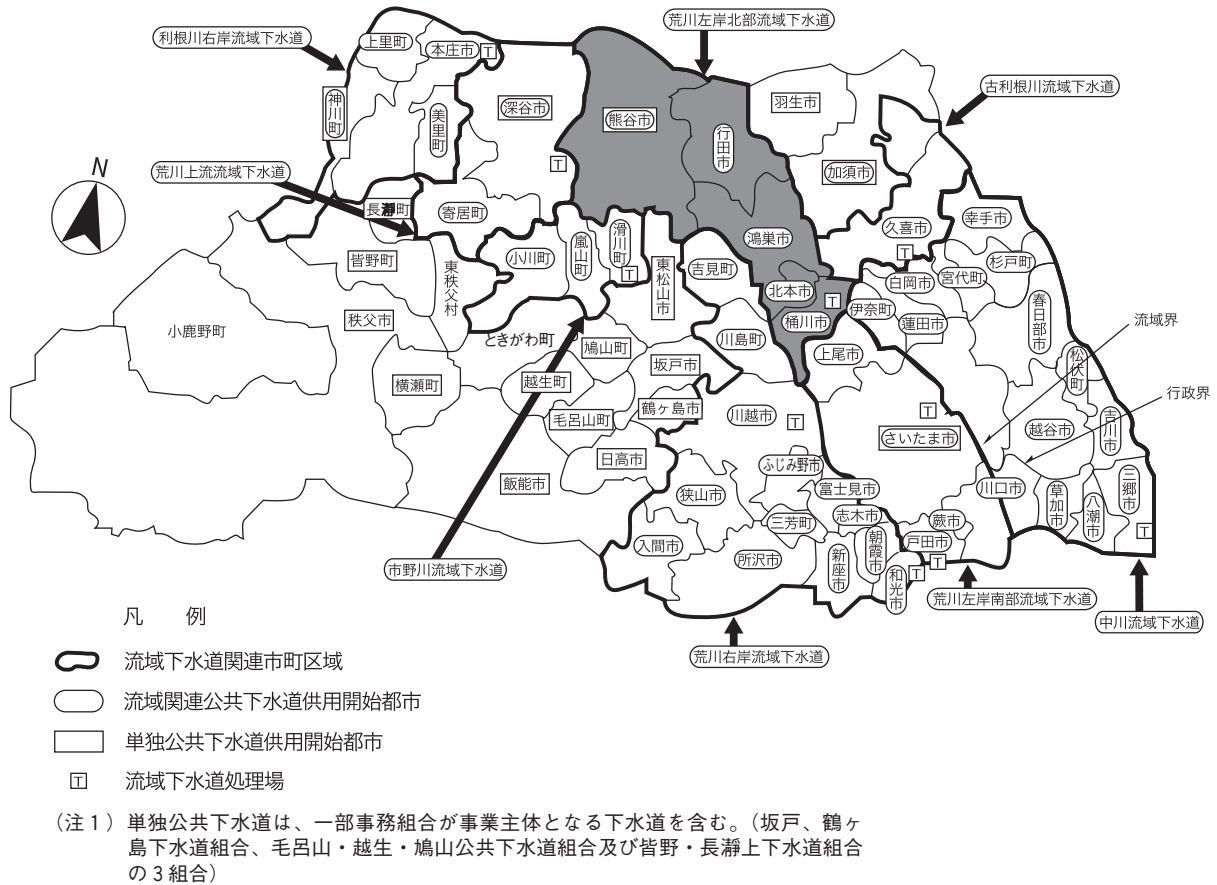
	浄化槽設置基数			浄化槽整備事業（県費補助）		
	総設置基数 （基）	うち合併処理 浄化槽（基）	合併処理浄化 槽の割合（%）	市町村数	補助基数（基）	補 助 額 （千円）
13年度	627,541	123,921	19.7	69	3,585	384,293
14年度	638,709	135,089	21.2	71	3,369	302,636
15年度	649,895	146,275	22.5	72	3,354	308,720
16年度	662,486	158,866	24.0	72	3,472	306,447
17年度	675,026	171,406	25.4	55	3,071	220,108
18年度	688,118	184,498	26.8	52	2,744	208,796
19年度	616,351	180,902	29.4	53	2,497	214,034
20年度	613,098	189,001	30.8	53	2,365	171,422
21年度	611,574	196,675	32.2	46	2,080	153,683
22年度	566,469	199,383	35.2	44	1,970	146,689
23年度	551,317	210,893	38.3	45	894	285,529
24年度	526,841	206,702	39.2	47	1,213	435,796
25年度	527,666	214,290	40.6	49*	1,240	430,921

※ 皆野・長瀬上下水道組合含む

## (14) 下水道普及状況

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
整備 処理人口（万人）	482	489	496	501	511	518	526	533	542	548	553	567	573
状況 処理面積（km <sup>2</sup> ）	551	564	575	586	599	608	622	633	644	654	665	673	679
処理人口普及率（%）	69.6	70.4	71.0	71.6	72.9	73.5	74.5	75.2	76.1	76.7	77.4	77.9	78.6
処理面積整備率（%）	14.5	14.9	15.1	15.4	15.8	16.0	16.4	16.7	16.9	17.2	17.5	17.7	17.9

(15) 埼玉県流域下水道・公共下水道計画現況（平成26年4月1日現在）

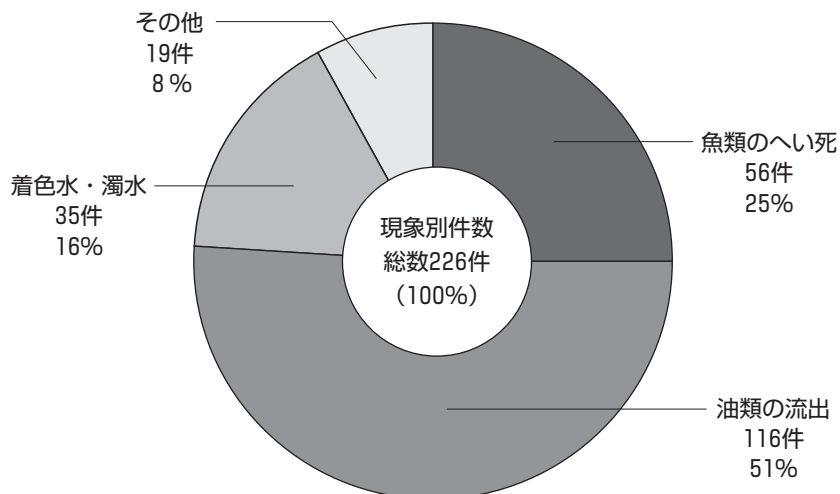


(16) 流域下水道の計画と現況（平成26年4月1日現在）

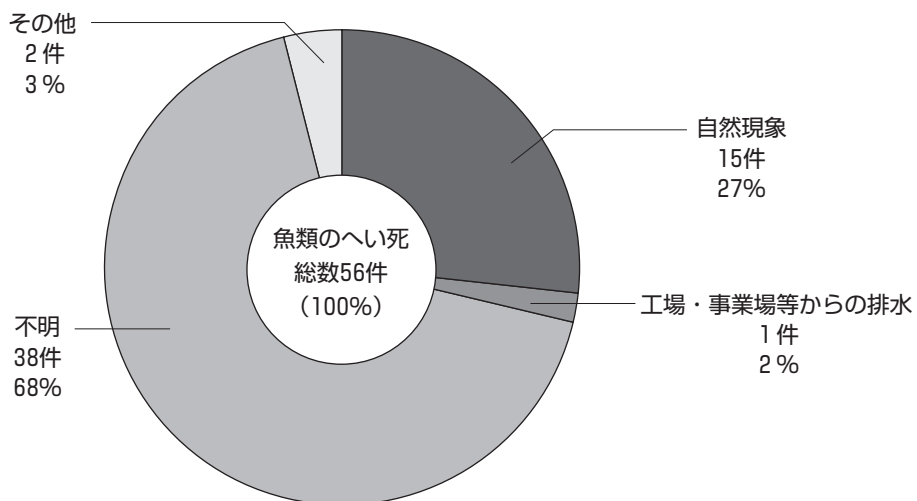
流域名	項目 処理場	事業着手 年月日	処理開始 年月日	全体計画		現 況		
				処理能力 ( $m^3$ /日)	処理区域内 人口 (人)	処理能力 ( $m^3$ /日)	処理水量 ( $m^3$ /日)	処理区域内 人口 (人)
荒川左岸 南 部	荒 川 水 循 環 セ ン タ ー	昭和42年 3月27日	昭和47年 10月1日	895,400 8系列	1,764,500	1,070,400 8系列	650,107	1,821,344
	元 荒 川 水 循 環 セ ン タ ー	昭和46年 12月13日	昭和56年 4月1日	233,100 5系列				
荒川右岸	新 河 岸 川 水 循 環 セ ン タ ー	昭和46年 12月13日	昭和56年 4月1日	789,900 8系列 3系列	1,574,000	700,860 5系列	507,104	1,586,779
	新 河 岸 川 上 流 水 循 環 セ ン タ ー	—	平成18年 4月1日					
中 川	中 水 循 環 セ ン タ ー	昭和48年 3月29日	昭和58年 4月1日	765,000 14系列	1,454,000	549,580 8系列	394,547	1,301,503
古利根川	古 利 根 水 循 環 セ ン タ ー	昭和52年 9月17日	昭和58年 4月1日	89,500 4系列	131,600	75,000 3系列	42,686	111,841
荒川上流	荒 川 上 流 水 循 環 セ ン タ ー	昭和61年 3月15日	平成4年 4月1日	15,900 3系列	25,600	10,152 1.5系列	4,433	16,971
市野川	市 野 水 循 環 セ ン タ ー	平成元年 10月3日	平成6年 4月1日	22,800 4系列	42,200	17,600 3系列	10,632	36,025
利根川 右 岸	小 山 水 循 環 セ ン タ ー	平成17年 3月14日	平成21年 4月1日	77,700 5系列	120,800	30,000 2系列	13,543	48,054
計	—	—	—	2,889,300	5,547,000	2,728,292	1,815,095	5,249,602

(注) 処理水量は、25年度実績（日平均）であり、計欄は、各流域処理水量（ $m^3$ /日）の合計値である。

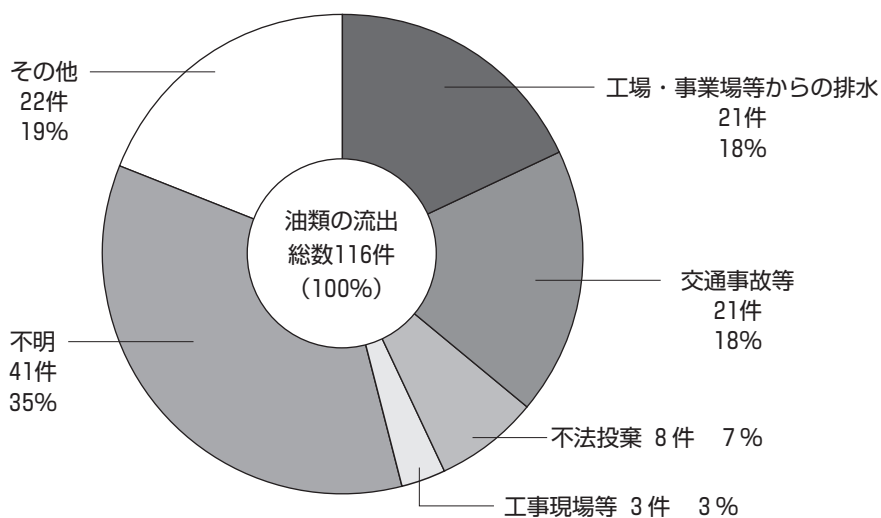
(17) 異常水質事故の現象別発生件数（平成25年度）



(18) 異常水質事故における魚類のへい死の発生原因内訳（平成25年度）



(19) 異常水質事故における油類の流出の発生原因内訳（平成25年度）



## (20) 雑用水利用施設の推移

区 分	昭和 50年度	55年度	60年度	平成 6年度	9年度	12年度	15年度	18年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
雨 水 の 利 用	1	1	6	60	93	169	227	267	299	323	333	341	349
業務ビル等の各施設から発生した下水の再利用	0	6	12	42	46	56	58	71	72	75	75	75	75
下水道処理場の処理水の利用	3	8	16	21	21	22	22	22	23	23	23	23	23
工業用水道用水の利用	2	9	13	23	24	34	40	49	49	49	49	49	49
計	6	24	47	146	184	281	347	409	443	470	480	488	496

(注) 施設数について、平成18年度までは埼玉県長期水需給の見通し(平成19年12月)から掲載。  
平成21年度以降は土地水政策課の調査による。

## (21) 原水別・利用用途別雑用水利用の状況(平成25年度)

原水別用途別施設	水 トイ レ	洗 車	冷房・ 冷却用	散水用水	洗 車	洗浄用水	環 境 ・ 修 景 用	そ の 他	施 設 数
雨 水 の 利 用	230		13	124	7	11	19	41	349
業務ビル等の各施設から発生した下水の再利用	64		15	18	4	5	7	2	75
下水道処理場の処理水の利用	2		20	1	0	24	2	5	23
工業用水道用水の利用	29		35	9	0	15	3	18	49
計	325		83	152	11	55	31	66	496

(注) 雑用水を複数の用途に使用している例が多いため、施設数と用途別件数の合計は一致しない。

## (22) 地域別地下水採取量

(単位:千m<sup>3</sup>/日)

年次 地域名	平 成 20 年				平 成 21 年				平 成 22 年			
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計
東部地域	42.3	1.9	13.6	57.8	45.4	2.9	11.4	59.7	54.2	3.5	11.5	69.2
中央部地域	115.5	2.1	37.2	154.8	113.2	3.5	28.1	144.8	131.6	3.7	30.1	165.4
西部地域	102.4	10.2	44.5	157.1	105.6	12.0	40.2	157.8	113.8	12.9	40.6	167.3
北東部地域	67.5	2.8	21.2	91.5	65.3	3.0	18.7	87.0	64.6	3.4	19.1	87.1
比企地域	25.3	0.9	5.2	31.4	23.7	0.6	5.2	29.5	21.9	0.8	4.4	27.2
北部地域	140.3	3.8	54.5	198.6	136.6	4.3	52.7	193.6	137.5	3.3	52.9	193.7
計	493.3	21.7	176.2	691.2	489.8	26.3	156.3	672.4	523.8	27.5	158.7	710.0
	71.4%	3.1%	25.5%	100%	72.8%	3.9%	23.2%	100%	73.8%	3.9%	22.4%	100%

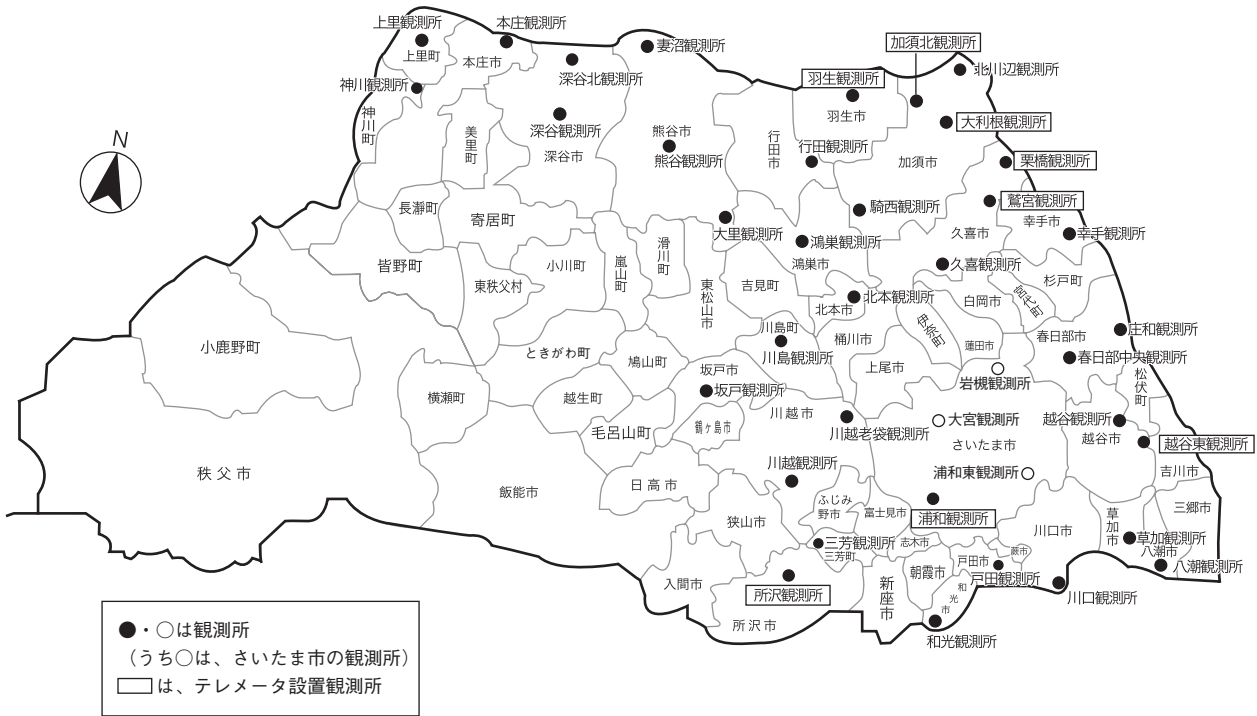
年次 地域名	平 成 23 年				平 成 24 年				平 成 25 年				対前年比(%)
	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	水道用	建築物用	工業用	計	
東部地域	51.9	3.3	10.8	66.0	49.0	3.2	12.6	64.8	50.6	3.3	10.8	64.7	99.7
中央部地域	122.0	4.0	26.7	152.7	124.8	4.1	26.9	155.9	128.5	3.9	25.3	157.8	101.2
西部地域	104.4	12.2	36.8	153.4	104.9	12.2	36.5	153.7	105.7	10.2	35.8	151.6	98.7
北東部地域	59.2	3.4	18.7	81.3	56.1	3.5	18.2	77.8	53.6	2.9	19.5	76.1	97.8
比企地域	21.1	0.7	4.1	26.0	20.3	1.0	3.3	24.6	19.7	1.0	3.2	23.8	96.7
北部地域	133.2	3.3	52.2	188.7	133.3	3.4	50.5	187.2	130.1	2.8	47.6	180.5	96.4
計	491.7	26.9	149.3	668.0	488.5	27.5	148.0	664.0	488.2	24.1	142.2	654.5	98.6
	73.6%	4.0%	22.4%	100%	73.6%	4.1%	22.3%	100%	74.6%	3.7%	21.7%	100%	—

注 (1) 水道用は採取量報告に基づく数量。

(2) 建築物用は条例に基づく採取量報告と建築物用地下水の採取の規制に関する法律に基づく採取量報告数値を合算。

(3) 工業用は条例に基づく採取量報告と工業用水法に基づく採取量報告を合算。  
但し、2種指定地域やその他の地域は工業統計による数値を採用。

(23) 地盤沈下・地下水位観測所分布図（平成26年 4月1日現在）



(24) 年間最大沈下量 経年変化

単位：cm

年次	年間最大沈下量	観測市町村	年次	年間最大沈下量	観測市町村	年次	年間最大沈下量	観測市町村	
昭和36年	18.7	川口市	昭和56年	6.7	久喜市(旧鷺宮町)	13年	2.2	越谷市	
37年	23.6		57年	5.3	久喜市(旧栗橋町)	14年	2.4	加須市(旧北川辺町)	
38年	20.8		58年	5.2	久喜市(旧鷺宮町)	15年	2.5	所沢市	
39年	18.8		59年	6.0	久喜市(旧栗橋町)	16年	4.7	越谷市	
40年	18.5		60年	5.6		17年	1.8	久喜市(旧栗橋町)	
41年	15.6		61年	4.7		18年	1.9	加須市(旧大利根町)	
42年	16.5		62年	4.8		19年	2.7		
43年	16.0		戸田市	63年		5.4	20年	1.1	所沢市
44年	13.8		草加市	平成元年		4.6	21年	1.6	
45年	20.9		朝霞市	2年		4.4	22年	2.4	加須市
46年	19.4		新座市	3年		4.2	23年	12.5*	
47年	23.8		所沢市	4年		4.7	加須市(旧北川辺町)	24年	
48年	25.2	5年		3.2		久喜市(旧鷺宮町)	25年	2.3	加須市
49年	27.2	6年		4.8	越谷市	*平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震に伴う地殻変動による地盤沈下の影響が大きいため参考値とする。			
50年	14.7	7年		4.4					越谷市
51年	14.1	8年		4.0	久喜市(旧栗橋町)				
52年	9.8	9年		3.4	越谷市				
53年	12.5	久喜市(旧鷺宮町)		10年	2.4				久喜市(旧鷺宮町)
54年	9.6	久喜市(旧鷺宮町・旧栗橋町)		11年	3.3				
55年	7.9	久喜市(旧鷺宮町)		12年	2.9				

